

様式第 4 号

課題名	左肺静脈共通幹を有する発作性心房細動に対するレーザーバルーンアブレーションの有効性に関する研究
承認番号	2021-23 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 循環器内科 氏名 重田 卓俊
研究期間	(西暦) 2018 年 5 月 ~ (西暦) 2020 年 12 月
研究の意義・目的	発作性心房細動に対してレーザーバルーンアブレーションを施行された患者様を対象として、手技前に施行した心臓 CT 画像データを解析し、左肺静脈共通幹を有する症例に対する有効性を明らかにすることを目的として検討を行います。
研究の方法 (対象期間含む)	2018 年 7 月 1 日から 2020 年 1 月 31 日までに発作性心房細動に対してレーザーバルーンアブレーションを施行された患者様を対象として検討を行います。通常の診療記録から得られる情報を登録し、手技前に撮像された CT 画像を、画像解析ソフトを用いて解析を行います。本研究への参加に承諾を頂いた場合にも、通常の検査・治療以外に新たに特別な検査や治療を行うことはありません。現在の状況を確認するために、手紙や電話で経過についておたずねする場合があります。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	研究で得られた情報は匿名化を行い、研究担当医師が研究データとして使用し、下記共同研究者以外への提供はいたしません。また、情報の管理は責任者がデータ漏出がないようにパスワードを使用してデータを厳重に管理します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	主な情報の項目 1. あなたの年齢、性別、生年月、既往歴、お薬などの背景 2. カテーテルアブレーション前に施行された心電図、心臓超音波検査、血液検査(血算、生化学)、CT 画像 3. カテーテルアブレーションアブレーションの治療内容
試料・情報を利用する者の 範囲	横浜市立みなと赤十字病院 循環器内科 重田 卓俊、山内 康熙、須藤 洸司、佐川 雄一郎
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院: 〒231-8682【住所】神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 所属・担当者名: 循環器内科 【氏名】重田 卓俊
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 循環器内科 氏名 重田 卓俊 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101